

2017年 須田病院薬剤部 業績一覧

【雑誌】

歴史上の必然として生じて向精神薬の多剤併用大量処方の問題と向き合う

定岡邦夫

病院薬剤師業務推進事例集 5 186～189 2017

【論文】

訪問看護による服薬調査と他職種協働によって持効性注射剤を導入した統合失調症の

2症例

加藤秀明¹⁾、定岡邦夫²⁾

岐阜県医師会医学雑誌 30 57-60 2017

1)須田病院 精神科 2)同 薬剤部

症例報告：高次脳機能障害と精神科地域ケア

加藤秀明¹⁾、山下真奈美²⁾、谷口朋子³⁾、定岡邦夫⁴⁾

日本精神科病院協会雑誌 36 9 73-78 2017

1)須田病院 院長 2)同 精神保健福祉士 3)同 管理栄養士 4)薬剤部長

【学会発表】

シンポジウム 「地域包括ケアシステムと薬剤師～病院薬剤師は何をすべきか～」

精神科領域における地域包括ケアシステム構築にむけて病院薬剤師ができること

定岡邦夫¹⁾、定岡摩利¹⁾、加藤秀明²⁾

1)須田病院 薬剤部 2)同 精神科

日本病院薬剤師会東海ブロック・日本薬学会東海支部合同学術大会 2017（鈴鹿）

2017（平成29）年11月26日

【講習会、研修会等】

向精神薬服用が褥瘡発生に与える影響 ～薬剤師として褥瘡対策に関わって～

定岡摩利

第311回岐阜県病院薬剤師会研修会（岐阜）

2017（平成29）年1月14日

精神科専門薬剤師の資格取得に至るまで、またその後…

定岡邦夫

岐阜県病院薬剤師会精神領域研修会（岐阜）

2017（平成 29）年 2 月 18 日

アウトリーチにおける薬剤師の介入

定岡邦夫

第 10 回飛騨 DS カンファレンス 2017（高山）

2017（平成 29）年 3 月 3 日

精神科薬物療法における説明責任の矛盾を感じる点

定岡邦夫

飛騨地区 医療安全を考える会（高山）

2017（平成 29）年 3 月 24 日

シンポジウム「高齢者における向精神薬の適正使用（認知症、うつを中心に）」

高齢者における向精神薬の適正使用（認知症、うつを中心に）

定岡邦夫

第 11 回精神科専門薬剤師セミナー 向精神薬の適正使用を考える（東京）

2017（平成 29）年 5 月 28 日

褥瘡の薬物治療において薬剤の効果を発揮させるために

定岡摩利

飛騨市民病院 平成 29 年度第 1 回 NST 勉強会（飛騨）

2017 年（平成 29）年 5 月 30 日

薬剤師として褥瘡外用療法への介入と取り組み

定岡摩利

第 1 回岐阜県病院薬剤師会 褥瘡領域研修会（岐阜）

2017（平成 29）年 6 月 14 日

精神科薬物療法において説明責任に矛盾を感じる点

定岡邦夫

第 40 回岐阜県精神科病院協会薬剤師会研修会（岐阜）

2017（平成 29）年 6 月 24 日

適正かつ合理的な精神科薬物療法を目指して

定岡邦夫

精神科臨床薬学研究会東海ブロック 2017 年度上期講演会（名古屋）

2017（平成 29）年 7 月 2 日

認知症を中心とした、地域薬剤師会との医療連携について

定岡邦夫

日本病院薬剤師会 平成 29 年度地域医療連携フォーラム（東京）

2017（平成 29）年 7 月 15 日

適正かつ合理的な精神科薬物療法を目指して

定岡邦夫

平成 29 年度飛騨実地研修（高山）

2017（平成 29）年 8 月 20-21 日

病院薬剤師からみた在宅医療連携の現状と課題

定岡邦夫

第 2 回薬剤師の在宅医療介入を考える会 ―地域医療に根ざす薬剤師と連携体制を拡げていくには―（高山）

2017（平成 29）年 12 月 2 日

ランチョンセミナー Furuta Methods を取り入れ採用薬を使うには

定岡摩利

第 3 回薬剤師褥瘡研修会 in 岐阜（大垣）

2017（平成 29）年 12 月 10 日